



卒業生へつき立て お餅の贈り物



3月24日、下名小学校で餅つきが行われました。これは、同校の5年生が6年生への卒業祝いとして紅白餅を贈るもので、もち米や道具などは町内会やPTAなどの有志が準備。今年度は5年生17人が参加し、臼と杵を使った昔ながらの餅つきを行いました。同日に行われた卒業式後に、これまでの感謝の気持ちとともに想いの詰まった出来立ての餅が卒業生21人に手渡されました。

神社境内で オリジナル演舞披露



3月20日、鶴戸神社(吾平町麓)で劇団ニライスタジオによる創作演舞が披露されました。同劇団は高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」の演出を手掛ける松永太郎氏が率いる団体で、神話を活かしたまちづくりに取り組む吾平地域の活性化のために、吾平町育ちである松永氏が企画したもの。当日は、境内で創作演舞や伝統芸能の「そば切り踊り」「八月踊り」などが披露されました。

ごみ収集車に イラストプリント



3月28日、「鹿屋市環境フォーラム2021ポスターコンクール」の作品がプリントされたごみ収集車がお披露目されました。プリントされたのは、同コンクール入賞作品の中からごみ減量やリサイクル推進をテーマにした岩下侑乃さん(鹿屋女子高1年)と古里莉子さん(寿小4年)の2作品。古里さんは「自分の絵が描かれたごみ収集車が走っているのを見るのが楽しみ」と話しました。

林業・木材産業への 功績をたたえて



3月24日、大隅地域振興局で「おおすみ森林・林業・木材産業振興等表彰式及びび伝達式」が行われました。これは、地域林業の振興や緑化の推進に功績がある人や各種コンクールで入賞した人の表彰等を行うもので、個人21人、企業や学校など8団体が受賞。同局の清藤修局長は「これからも豊富な経験と見識のもと、業界を引っ張るリーダーとして活躍してほしい」と話しました。



地域の教育・学習の 振興に貢献

3月25日、市役所で「第74回優良公民館表彰」を受賞した東地区学習センターへの文部科学大臣表彰伝達式が行われました。これは、地域住民の学習活動に大きく貢献し他の模範と認められる公民館などに贈られるものです。



フライングディスクの 魅力を体験

3月26日・27日、霧島ヶ丘公園で「第1回鹿児島かのやローズカップ・ディスクゴルフ大会」が開催されました。1日目には梶山学プロによるレッスンが開催され、2日目の大会と合わせ延べ114人がディスクゴルフを楽しみました。



新たに農業を始める人 の門出を祝って

3月25日、市役所で「新規就農者を励ます会」が開催されました。令和2年度の新規就農者10人のうち7人が参加し、就農者代表の坂元太一さんは「地域に貢献し、目標とされるような農家になりたい」と今後の意気込みを語りました。